

いろはにほへと

小論文かるた

大学入試の小論文 基本の書き方・考え方

表記・表現 編

2026 松山大学／松山短期大学 オープンキャンパス 小論文対策講座

小論文の表記・表現についてのよくある疑問

表記・表現は答案の「身だしなみ」。気取らずに、ていねい・親切に整えると、採点者にも好印象。

**Q. 文末は「～だ」？ それとも
「～です」？**

**Q. 表記の減点ポイントは？
下手な字はだめですか？**

**Q. 「わかりにくいなあ」と思う
表現はありますか？**

Q. 見直しはどうすれば良い？

43 ゑ	37 さ	31 け	25 ゐ	19 つ	13 わ	7 と	1 い
44 ひ	38 き	32 ふ	26 の	20 ね	14 か	8 ち	2 ろ
45 も	39 ゆ	33 こ	27 お	21 な	15 よ	9 り	3 は
46 せ	40 め	34 え	28 く	22 ら	16 た	10 ぬ	4 に
47 す	41 み	35 て	29 や	23 む	17 れ	11 る	5 ほ
48 京	42 し	36 あ	30 ま	24 う	18 そ	12 を	6 へ

小論文の表記・表現についてのよくある疑問

表記・表現は答案の「身だしなみ」。気取らずに、ていねい・親切に整えると、採点者にも好印象。

**Q. 文末は「～だ」？ それとも
「～です」？**



言い切りが基本だ

文末は、終止形や「～だ」「～である」で結ぶ。
「～と考える」も使いすぎずに。体言止めはしない。

11

小論文の表記・表現についてのよくある疑問

表記・表現は答案の「身だしなみ」。気取らずに、ていねい・親切に整えると、採点者にも好印象。

Q.表記の減点ポイントは？
下手な字はだめですか？



老眼にも優しい大きめの字

小さくて見にくい字は、それだけで大損。きれいな字でなくともよいが、相手が読みやすいように、はっきり・ていねいに書く思いやりを。

12

小論文の表記・表現についてのよくある疑問

表記・表現は答案の「身だしなみ」。気取らずに、ていねい・親切に整えると、採点者にも好印象。

Q.表記の減点ポイントは？
下手な字はだめですか？



薄い字は聞き取れない
小声ぐらいいら いら苛々する

結果は意外と致命的。でも、鉛筆やシャーペンの
芯を濃いものに替えれば即解決？

15

小論文の表記・表現についてのよくある疑問

表記・表現は答案の「身だしなみ」。気取らずに、ていねい・親切に整えると、採点者にも好印象。

Q.「わかりにくいなあ」と思う
表現はありますか？



「それ」とか「これ」が
迷いのもと

指示語は抑制的に。かつ〈何を指すか〉が明確な
使用を心がける。

14

小論文の表記・表現についてのよくある疑問

表記・表現は答案の「身だしなみ」。気取らずに、ていねい・親切に整えると、採点者にも好印象。

Q.「わかりにくいなあ」と思う
表現はありますか？



人間関係も文も ねじれに要注意

主語と述語の不一致や、てにをは（助詞）のズレがあると、文の意味までわからなくなる。しかし、マズいことを言って（書いて）も、時を置かずに訂正（見直して修正）すれば、大抵は大丈夫。

13

小論文の表記・表現についてのよくある疑問

表記・表現は答案の「身だしなみ」。気取らずに、ていねい・親切に整えると、採点者にも好印象。

Q. 見直しはどうすれば良い？



「。」と「、」で息を継ぐ

区切りと文意を明確にする。とともに、いま書いた一文に誤りがないか見返すための一呼吸でもある。表記きっぱり、行頭禁止。

16

いろはにほへと

小論文かるた

大学入試の小論文 基本の書き方・考え方

表記・表現 編

2026 松山大学／松山短期大学 オープンキャンパス 小論文対策講座



言い切りが基本だ

文末は、終止形や「～だ」「～である」で結ぶ。
「～と考える」も使いすぎずに。体言止めはしない。



老眼にも優しい大きめの字

小さくて見にくい字は、それだけで大損。きれいな字でなくともよいが、相手が読みやすいように、はっきり・ていねいに書く思いやりを。



人間関係も文も ねじれに要注意

主語と述語の不一致や、てにをは（助詞）のズレがあると、文の意味までわからなくなる。しかし、マズいことを言って（書いて）も、時を置かずに訂正（見直して修正）すれば、大抵は大丈夫。



「それ」とか「これ」が 迷いのもと

指示語は抑制的に。かつ〈何を指すか〉が明確な
使用を心がける。

24 / 48



小論文かるた

薄い字は聞き取れない 小^{いら}声^{いら}ぐらい苛々する

結果は意外と致命的。でも、鉛筆やシャーペンの
芯を濃いものに替えれば即解決？

ま



「。」と「、」で息を継ぐ

区切りと文意を明確にする。とともに、いま書いた一文に誤りがないか見返すための一呼吸でもある。表記きっぱり、行頭禁止。